

A010 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、Webマニュアルをご参照ください。 <https://citizen.jp/support/guide/html/a010/a010.html>

各部の名称



- 隠しボタンは、先の細いもので押してください。
- モデルによってデザインが異なります。

充電量を確認する

充電量表示で現在のおおよその充電量を確認できます。十分に充電された状態でお使いください。

表示				
持続時間	約 210 日～160 日	約 160 日～100 日	約 100 日～3 日	約 3 日
充電残量	十分に充電されている	安心して使える	そろそろなくなる	ほとんどない
すぐに充電が必要です。				

時刻を合わせる

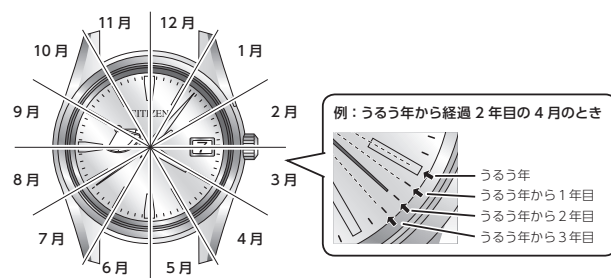
- 午後 11 時から午前 1 時の間は時刻合わせをさけてください。日表示が正しく切り替わらなくなる場合があります。

- 秒針が 0 秒を指しているときに、りゅうすの位置を ② にする**
秒針が止まります。
- りゅうすを回して、時刻を合わせる**
 - 日表示が切り替わったときが午前 0 時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - 4～5 分進めてから正しい時刻に戻すように合わせると、より正確に合わせられます。
- 時報に合わせて、りゅうすの位置を ① にする**
秒針が動きはじめます。

カレンダーを合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む 2100 年 2 月 28 日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

- りゅうすの位置を ① にする**
- りゅうすを回して、日表示を合わせる**
時針が回転し、日表示が動きます。
 - 日表示が切り替わったときが午前 0 時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - 時針は確実に 1 時間ぶん動かします。
- 隠しボタンを 2 秒間以上押す**
秒針が動いて、現在の月と年の設定が表示されます。
 - 月は、下図に示した範囲で示されます。
 - 年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。



- 隠しボタンを押して、月と年を合わせる**
 - ボタンを押すごとに秒針が進みます。
 - 年の表示は、うるう年からの経過年数で示されます。うるう年からの経過年については、サポートページに詳しい解説があります。
- りゅうすの位置を ① にする**
秒針が現在の秒まで移動して、動きはじめます。

ローカルタイムを表示させる

時針だけを動かして、他の地域の時刻を 1 時間単位で表示させることができます。

- りゅうすの位置を ① にする**
- りゅうすを回して、時を合わせる**
時針が回転し、日表示が動きます。
 - 日表示が切り替わったときが午前 0 時です。午前午後を間違えないよう注意します。
 - 時針が確実に 1 時間ぶん動くまでりゅうすを回してください。
- りゅうすの位置を ① にして終了する**

時刻表示を元に戻すときは

手順 2 で、正しい時刻と日表示に合わせます。

基準位置を確認する

1. りゅうずの位置を **0** にする
2. 充電量表示の針が動き出すまで、隠しボタンを 5 秒間以上押し続ける

各針 / 表示が動き出し、現在の基準位置が表示されます。

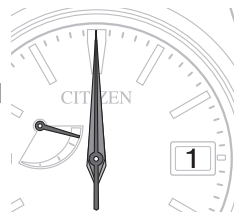
正しい基準位置

時針、分針、秒針：12 時位置

充電量表示：「十分に充電されている」

を示す位置

日表示：「1」



現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、修理が必要です。

- ・分針が若干ずれているときは、「時刻を合わせる」で、時刻を合わせ直すと位置が直ることがあります。

3. 隠しボタンを押す

時刻表示に戻ります。

- ・ボタンを押さなくてもおよそ 2 分間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。

オールリセットを行う

1. りゅうずの位置を **2** にする
秒針が止まります。
2. 隠しボタンを 10 秒間以上押す
日表示が「1」になり、充電量表示が「十分に充電されている」を示す位置（「充電量を確認する」参照）に動いた後、現在の充電量表示に戻り、オールリセットが行われます。
3. りゅうずの位置を **0** にして終了する

オールリセットのあとは

時刻とカレンダーを合わせ直します。